

◆問い合わせ 町学校教育課総務係  
(☎82-3111内線312)または町生涯学習課社会体育係(☎82-3111内線625) へどうぞ。

—空、とこしえに碧くして 海、穏やかにどこまでも—

○実際に提供した給食の例



※写真は、5月8日の給食です。(中学生の量)

【献立】

- ①主食 (ごはんやパン) … わかめごはん
  - ②主菜 (肉や魚を中心とした料理) … イナダのみそかけ
  - ③副菜 (野菜や海藻を使った料理) … 花野菜サラダ
  - ④汁物 (みそ汁やスープ) … サンズータン
  - ⑤デザート (主に果物やヨーグルト、ゼリーなど) … ぶどうゼリー
- ※行事にあわせたデザートが出る時もあります。

4月13日から学校給食センターが本格稼働しています。給食センターでは、16人の調理員

が町内の児童や生徒などの給食を約1000食調理しています。給食の献立は、給食センターの栄養教諭が、文部科学省が定める学校給食摂取基準に基づき、季節感なども取り入れて、子どもたちが喜んで食べられるように考えて作っています。

## 学校給食センターが本格稼働 子どもたちが喜ぶ献立を工夫

### 教育委員会からのお願い

5月1日と18日、閉校になった旧山田北小学校と旧轟木小学校でガラスが壊れているのが発見されました。教育委員会と山田交番で現場を確認し、割られた可能性が高いことから、被害届を提出しパトロールを強化していただくこととしました。



閉校になったとはいえ、卒業生や先生方、地域の皆さんの思い出が詰まった校舎です。むやみに敷地内に立ち入ったり、施設を壊したりしないようお願いします。

【調理員さんからのメッセージ】

町内の子どもたちは残食が少なく、食器の返し方も大変立派です。子どもたちから「給食を楽しみにしている」という声も聞こえてくるので、これからもおいしい給食を提供できるように頑張ります。たくさん食べて心も身体も大きく成長してほしいです。



新型コロナウイルスによる感染拡大が世界的な出来事になり、私たちの身近な生活にもその影響が及んできました。その感染防止のために「密集」「密接」「密閉」の回避が求められており、今までのように自由に人と行き来し、交わってきた生活ができなくなっています。このことは、日常のさまざまな活動が停滞し、相互の関わりが希薄になっていくのかのように見えます▼しかし、私たちは相互の触れ合いの中で絆を深め、さまざまな試練を乗り越えてきた歴史を持っています▼3密回避の中でお互いの人間関係が希薄にならないように、今こそ親密感を高める意識的な関わりを工夫していきたいものです。やがて、治療法が確立され、日常生活の中に触れ合いの輪がますます広がる日を願って。

教育長 佐々木 茂人

鯨峰爽やかに